

# 第29回宮城県臨床細胞会 学術集会

## 学会案内・プログラム

会 長                    田 勢   亨

学術担当

遠 藤 千 顕  
岡 本      聡  
一 迫      玲  
遠 藤 希 之  
高 野 忠 夫  
青 木 美 樹  
阿 部 和 子  
植 木 美 幸  
佐 藤 朋 春  
村 田 孝 次

期 日

平成 27年 2月 1日 (日)

会 場

東北大学 医学部 臨床講義棟 大講堂

仙台市青葉区星陵町 1-1      TEL 022-274-1111

後 援

宮城県細胞検査士会

協 賛

中外製薬株式会社      松波硝子工業株式会社

## 第29回宮城県臨床細胞学会学術集会の開催にあたって

会員の皆様と幹事、事務局の方々のご協力により、第29回宮城県臨床細胞学会学術集会を開催させていただくことになりました。

今回は一般演題6題と特別講演2題・教育講演1題・スライドセミナー4題を企画しました。

特別講演では、慶應義塾大学医学部産婦人科学教授の青木大輔先生に「子宮頸がん検診と精度管理」という題で、東北大学加齢医学研究所呼吸器外科部門の遠藤千頭先生に「喀痰細胞診の診断一致性と標準化」という題で、お話しをいただく予定です。

教育講演では、仙台厚生病院消化器内科の奥菌徹先生にご専門の立場から「超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診の臨床」という題でお話しをいただく予定です。

子宮頸がん検診の不適正細胞診標本をできるだけ減らすために、2014年4月から宮城県対がん協会では検診車方式においてLBCを導入しました。LBCは不適正細胞診標本の減少と処理・診断の合理化が得られることから検診施設に適するといわれています。一方、LBCは標本作製の手間と時間、細胞像を検鏡するトレーニングやLBC機器と消耗品などのランニング費用が必要となります。国外でのLBCの導入は対費用効果からHPV検査と組み合わせで検討されています。

宮城県では子宮頸がん死亡率減少のため子宮頸がん検診受診率(隔年検診)の目標値を70%以上と定めています。宮城県で子宮頸がん検診受診率が70%以上になって細胞診標本が増加しても、LBC機器の数を増やせば現体制で対応可能と考えています。

子宮頸がん検診でLBCを導入するためには、市町村の実情を考慮した検討が必要です。市町村住民検診では財源的にも受診率を上げることが容易ではありません。LBCのように従来法に比べコストが高くなる検査法については、その実情に見合った検診システムが必要です。住民台帳に基づく子宮頸がん検診台帳を作成し、それに基づく子宮頸がん検診の計画(隔年検診)と検診未受診者の検診受診勧奨・再勧奨を徹底して行ない、子宮頸がん検診受診率の増加と効率化を目指します。細胞診とHPV検査の併用検診が可能になれば、LBCを用いて子宮頸がん検診の精度をあげ、かつ検診受診期間の延長を可能にして検診受診数と検診費用の適正化を行なうのが良いと思っています。

今回、検診車方式におけるLBCの導入は、検診実施機関の宮城県対がん協会がランニング費用の負担を負うことでスタートしました。宮城県医師会の再建後には県内の子宮頸がん検診の全LBC化を目指しています。医療施設で行われる個別検診は各医師会が検診実施機関であるため、LBCのランニング費用をだれが負担するかを医師会・市町村・細胞診検査センターで協議して、LBCの導入を検討する必要があると思います。

宮城県臨床細胞学会は、これからも会員の皆様の細胞診断学の向上をめざし親睦を深めていきたいと考えております。今後ともご協力をお願い申し上げます。

平成27年2月1日

胞学会

宮城県臨床細

会 長 田勢

## 第29回 宮城県臨床細胞学会 学術集会

1. 期 日 平成 27年 2月 1日(日) (9:00~16:35)

2. 学術集会会場 東北大学 医学部 臨床講義棟 大講堂

### 3. 演者の方へ

- (1) 投影スクリーンは1面で、発表にはPCプロジェクターを1台使用します。
- (2) 発表時間30分前までにメディア(CD-ROM or USBフラッシュメモリー)を受付に提出してください。

### 4. スライドセミナーについて

- (1) 検鏡は 9時00分~14時00分まで可能です。(顕微鏡協力:株式会社 松波硝子工業株式会社)
- (2) 出題症例の写真を、中講堂に掲示します。
- (3) 13時40分~14時00分の20分間 出題症例のスライドを投影します。選択形式で解答してください。
- (4) 解答は集計しますので、14時00分までに回収箱をお願いします。

### 5. 発表形式

○発表形式はパソコン投影のみにさせていただきますのでご了承下さい。

- 発表は Windows 系 PC と PC プロジェクター1台のみで行います。
- 使用 OS は Windows 8となっております。Mac OSの場合はPC持ち込みのみの対応となります。
- 発表用のアプリケーションソフトは Microsoft Power Point 2010 を使用します。

### 6. 昼食について

中講堂にて意見交換会をかねた昼食会を行います。中外製薬株式会社の協賛でお弁当をご用意いたしますので、多数ご参加ください。

### 7. 研修単位について

細胞診専門医の方へ 今回の学術集会は15単位です。

細胞検査士の方へ 今回の学術集会はJSC10単位、IAC8単位です。検査士カードをお持ち下さい。

### 8. 日本産科婦人科学会専門医の方へ

日本産科婦人科学会専門医シールを発行いたします。

### 9. 日本臨床細胞学会会員カードについて

バーコードによる受付を行いますので、学会より配布された会員カードを忘れずにお持ち下さい。

### 10. ホームページについて

平成25年度実施の学術集会・研修会の内容が、支部ホームページ(※)の支部会誌(2014年度会誌)に掲載していますので、ぜひご覧ください。

※支部ホームページ

<http://www.ob.gy.med-tohoku.ac.jp/>

婦人科教室トップ画面から“関連学会一覧”のバナーをクリックし、表示された画面から“日本臨床細胞学会宮城県支部”のバナーをクリックする。

### <事務局からのお願い>

勤務先・氏名・送付先の変更ならびに異動・退会につきましては、資格更新時の確認作業軽減のため、お手数でも事務局までご連絡下さい。皆様のご協力をお願い致します。

# 学術集会プログラム

スライドセミナー出題症例の標本検鏡

(投票 9:00~14:00)

開会挨拶

(9:45~)

田勢 亨

教育講演

(9:50~10:30)

座長 東北大学病院 病理部

笠島 敦子

超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診の臨床

仙台厚生病院 消化器内科

奥菌 徹

一般演題

(10:30~11:30)

座長 仙台厚生病院臨床検査センター  
東北労災病院 中央検査部

赤平 純一  
阿部 和子

(1)呼吸器 (10:30~10:40)

肺癌検診喀痰細胞診で発見された肺門部と  
末梢型扁平上皮癌の細胞像の比較検討

宮城県対がん協会細胞診センター<sup>1)</sup> 東北大学病院呼吸器外科  
栗原市立高清水診療所<sup>3)</sup> 仙台医療センター<sup>4)</sup>

○田名部朋子<sup>1)</sup> 青野佳美<sup>1)</sup> 中村繁子<sup>1)</sup> 近 京子<sup>1)</sup>  
中嶋隆太郎<sup>1)</sup> 桜田 晃<sup>2)</sup> 遠藤千頭<sup>2)</sup> 菅間敬治<sup>3)</sup>  
齋藤泰紀<sup>4)</sup> 佐藤博俊<sup>1)</sup>

(2)呼吸器 (10:40~10:50)

末梢気管支に発生した  
扁平上皮腺上皮性混合型乳頭腫の1例

東北薬科大学病院 病理部

○早坂裕美、佐藤正樹、山田真梨子、安藤紘花、村上一宏

(3)耳下腺 (10:50~11:00)

耳下部に発生した paraganglioma の1例

仙台医療センター 臨床検査科<sup>1)</sup> 同 病理診断科<sup>2)</sup>

○高橋真紀<sup>1)</sup> 齋藤邦倫<sup>1)</sup> 虻川貴子<sup>1)</sup> 櫻田潤子<sup>2)</sup>  
鈴木博義<sup>1) 2)</sup>

(4)乳 腺 (11:00~11:10)

当院における乳腺細胞診  
「鑑別困難例」の検討

大崎市民病院 臨床検査技術部

○戸村弘樹、大崎美千子、高野託願、本谷友紀、坂元和宏

(5) 婦人科 (11:10~11:20)

単純ヘルペスウイルス感染を伴う  
外陰部基底細胞癌の1例

東北労災病院病理診断科<sup>1)</sup> 同 中央検査部<sup>2)</sup>  
公立刈田総合病院 産婦人科<sup>3)</sup> 東北労災病院皮膚科<sup>4)</sup>  
○中山文恵<sup>1)</sup> 土田吉朗<sup>2)</sup> 高島且統<sup>2)</sup> 阿部和子<sup>2)</sup>  
那須一郎<sup>3)</sup> 岡田修子<sup>4)</sup> 谷田宗男<sup>4)</sup> 岩間憲行<sup>1)</sup>

(6) 婦人科 (11:20~11:30)

LBC(液状化細胞診)の導入と  
その運用について

宮城県対がん協会細胞診センター<sup>1)</sup>  
宮城県立がんセンター 婦人科<sup>2)</sup>  
○秀城浩司<sup>1)</sup> 板橋育子<sup>1)</sup> 山本ちひろ<sup>1)</sup> 藤原しのぶ<sup>1)</sup>  
佐藤朋春<sup>1)</sup> 及川洋恵<sup>1)</sup> 田勢 亨<sup>1) 2)</sup>

休憩 (11:30~11:45)

宮城県臨床細胞学会 総会 (11:45~12:00)

特別講演 (12:00~13:00)

座長

共催セミナー：中外製薬株式会社  
東北大学大学院医学研究科婦人科分!八重樫 伸生

子宮頸がん検診と精度管理

慶應義塾大学医学部産婦人科学教授  
青木 大輔

昼食会 (13:00~13:40)

中外製薬株式会社の協賛で、意見交換会をかねて行います

スライドセミナー出題症例 スライド投影 (13:40~14:00)

特別講演 (14:00~15:00)

座長

宮城県立がんセンター 婦人科 田勢 亨

喀痰細胞診の診断一致性と標準化

東北大学加齢医学研究所 呼吸器外科部門  
遠藤 千頭

休憩 (15:00~15:15)

スライドセミナー

(15:15~16:35)

座 長 宮城県立がんセンター 病理診断科 佐藤 郁郎  
宮城県立こども病院 病理 高崎 健司

(1)婦人科

出 題 宮城県医師会健康センター 黒川 典子  
解 答 宮城県対がん協会 細胞診センター 山本ちひろ

(2)泌尿器

出 題 東北大学病院 病理部 今野かおり  
解 答 仙台医療センター 臨床検査科 虻川 貴子

(3)リンパ節

出 題 仙台赤十字病院 検査部 高橋 幸夫  
解 答 東北大学病院 病理部 佐藤 泉希

(4)甲状腺

出 題 宮城県立がんセンター 臨床検査技術部 竹内 美華  
解 答 宮城県医師会健康センター 野村 亘

<Memo>

## 学 術 集 会 会 場 案 内 図

### <地下鉄のご利用>

地下鉄仙台駅から泉中央行きに乗車し、北四番丁駅下車。  
八幡町方面へ徒歩約10分。

### <バスのご利用>

仙台駅前バスのりば「10」「15」「25」「29」「31」番から、  
八幡方面行きのバスに乗車し、大学病院前下車。



**<注意>セキュリティの都合上正面玄関からの入場はできません。  
当日は図書館側か郵便局側よりご入場ください。**

### <駐車場について>

大学病院内の駐車場は使用できませんので、公共の交通機関をご利用 **く**ださいますようお願いいたします。

宮城県臨床細胞学会事務局  
仙台市青葉区上杉5丁目7-30  
宮城県対がん協会細胞診センター内  
TEL022- 263-1525 (内線570)